



## show コマンド

---

この章では、Cisco NX-OS Routing Information Protocol (RIP) の **show** コマンドについて説明します。

# show ip rip

RIP の設定およびステータスを表示するには、任意のモードで **show ip rip** コマンドを使用します。

**show ip rip** [*instance-tag*] [**vrf** *vrf-name*]

## 構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) RIP インスタンス。インスタンス タグには、最大 20 の英数字を使用できます。
<b>vrf</b> <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンドデフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、RIP コンフィギュレーション情報を表示する例を示します。

```
switch(config-if)# show ip rip
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip rip interface</b>	インターフェイスの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip neighbor</b>	RIP ネイバー情報を表示します。
<b>show ip rip policy statistics</b>	RIP ポリシー統計情報を表示します。
<b>show ip rip route</b>	RIP ルート情報を表示します。
<b>show ip rip statistics</b>	RIP 統計情報を表示します。

# show ip rip interface

Routing Information Protocol (RIP) トポロジ テーブルからインターフェイス エントリ 情報を表示するには、任意のモードで **show ip rip interface** コマンドを使用します。

**show ip rip interface** [*type slot/port*] [**vrf** *vrf-name*]

## 構文の説明

<b>interface</b> <i>type slot/port</i>	(任意) インターフェイスを指定します。
<b>vrf</b> <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンドデフォルト

このコマンドにはデフォルト設定がありません。

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、RIP トポロジ テーブルから指定されたインターフェイスのネイバー情報を表示する例を示します。

```
switch(config-if)# show ip rip interface ethernet 1/2
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip rip</b>	RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip neighbor</b>	RIP ネイバー情報を表示します。
<b>show ip rip policy statistics</b>	RIP ポリシー統計情報を表示します。
<b>show ip rip route</b>	RIP ルート情報を表示します。
<b>show ip rip statistics</b>	RIP 統計情報を表示します。

# show ip rip neighbor

Routing Information Protocol (RIP) トポロジテーブルからネイバー情報を表示するには、任意のモードで **show ip rip neighbor** コマンドを使用します。

**show ip rip neighbor** [*interface-type instance*] [*vrf vrf-name*]

## 構文の説明

<i>interface-type</i>	(任意) インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンラインヘルプ機能を使用します。
<i>instance</i>	(任意) 物理インターフェイス インスタンスまたは仮想インターフェイス インスタンス
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、**show ip rip neighbor** コマンドの出力例を示します。

```
switch(config-if)# show ip rip neighbor
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip rip</b>	RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip interface</b>	インターフェイスの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip policy statistics</b>	RIP ポリシー統計情報を表示します。
<b>show ip rip route</b>	RIP ルート情報を表示します。
<b>show ip rip statistics</b>	RIP 統計情報を表示します。

# show ip rip policy statistics

RIP のポリシー統計情報を表示するには、任意のモードで **show ip rip policy statistics** コマンドを使用します。

```
show ip rip policy statistics redistribute {bgp id | direct | eigrp id | ospf id | static} [vrf vrf-name]
```

## 構文の説明

<b>bgp</b>	ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) のポリシー統計情報を表示します。
<b>direct</b>	直接接続されたルートのポリシー統計情報のみを表示します。
<b>eigrp</b>	Enhanced IGRP (EIGRP) のポリシー統計情報を表示します。
<b>ospf</b>	OSPF プロトコルのポリシー統計情報を表示します。
<b>static</b>	IP スタティック ルートのポリシー統計情報を表示します。
<b>id</b>	<p><b>bgp</b> キーワードは、Autonomous System (AS; 自律システム) 番号です。2 バイト番号の範囲は 1 ~ 65535 です。4 バイト番号の範囲は 1.0 ~ 65535.65535 です。</p> <p><b>eigrp</b> キーワードは、ルートの再配布元である EIGRP インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。</p> <p><b>ospf</b> キーワードは、ルートの再配布元である OSPF インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。</p>
<b>vrf vrf-name</b>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。vrf-name 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンドデフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、EIGRP のポリシー統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip rip policy statistics redistribute eigrp 201
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>clear ip rip policy statistics</b>	RIP のポリシー統計情報をクリアします。
<b>show ip rip</b>	RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip interface</b>	インターフェイスの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip neighbor</b>	ネイバーの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip route</b>	RIP ルート情報を表示します。
<b>show ip rip statistics</b>	RIP 統計情報を表示します。

# show ip rip route

Routing Information Protocol (RIP) トポロジ テーブルからルート情報を表示するには、任意のモードで **show ip rip route** コマンドを使用します。

```
show ip rip route [prefix/length] [summary] [vrf vrf-name]
```

## 構文の説明

<i>prefix/length</i>	(任意) 表示されるルーティング情報に関する IP プレフィックス。
<i>summary</i>	(任意) 集約経路に関する情報を表示します。
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、RIP トポロジ テーブルからのルート情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip rip route
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip rip</b>	RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip interface</b>	インターフェイスの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip neighbor</b>	ネイバーの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip policy statistics</b>	RIP のポリシー統計情報を表示します。
<b>show ip rip statistics</b>	RIP 統計情報を表示します。

# show ip rip statistics

Routing Information Protocol (RIP) トポロジテーブルから統計エントリ情報を表示するには、任意のモードで **show ip rip statistics** コマンドを使用します。

**show ip rip statistics** [*interface-type instance*] [*vrf vrf-name*]

## 構文の説明

<i>interface-type</i>	(任意) インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンラインヘルプ機能を使用します。
<i>instance</i>	(任意) 物理インターフェイス インスタンスまたは仮想インターフェイス インスタンス
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。

## コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、RIP 統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip rip statistics
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip rip</b>	RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip interface</b>	インターフェイスの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip neighbor</b>	ネイバーの RIP 情報を表示します。
<b>show ip rip policy statistics</b>	RIP のポリシー統計情報を表示します。
<b>show ip rip route</b>	RIP ルート情報を表示します。